



フットボール

西川副小学校だより 第18号

令和6年2月1日

文責 校長 大石 文枝

学校教育目標:よく学び 助け合う 元気な子の育成
～かしこく やさしく たくましく 笑顔輝く西っ子～
自分を大事に そして人を大事に! 自分で考え、動きます!



西川副小学校HP

QRコード

◆雪の日の出来事から◆

1月23日から24日にかけて、雪が降りました。23日の午後5時頃には、大雪警報が出ました。川副地区は23日の午後、数cm積雪するほどの雪が降っていましたので、警報が出たのと同時に子どもの安全を優先させていただいて、9時半登校とさせていただきます。保護者様には、急なお願いだったにもかかわらず、ご協力いただき、ありがとうございます。そのご協力のおかげで、大きな混乱もなく、2時間目途中からではありましたが、いつもと変わらずに授業を開始することができました。

子どもたちが登校してくる時間帯に合わせて、いつものように校門に立っていたら、なんと子どもたちは手に手に思い思いの雪だるまや雪の玉を持ってきてくれました。「登校するまでの時間、家で雪合戦したよ。」とか「雪が降ってめっちゃ楽しい。」などと言って校門を通っていきました。佐賀は、雪が降るのは珍しいです。大人の方は、寒くてつらかったり通勤するのも大変だったりします。しかし、子どもたちは違います。自然の営みを思いっきり楽しんでいるようです。その時にしかできない体験は、機を逃さずに体験させたいなあとしみじみ思う雪の日でした。



登校してすぐに雪で遊ぶ子どもたち



見てください!この笑顔。雪だるま等を持って、登校してくる子どもたち



◆節分の日にかけて◆

2月になりました。3日は節分です。節分は、文字通り季節の分かれ目です。日本は、春夏秋冬の四季がありますので、暦の上ではその季節の始まる日を「立〇」と言います。「立春、立夏、立秋、立冬」がそれです。節分は、もともとこれらの前日を指しますので、1年に4回あるはずなのですが、現在、行事として残っているのは、「立春」の前の日のみです。節分の行事は、古代中国の暦法と一緒に日本に伝わり、室町時代の中頃から行われているとも言われています。(伝わった時期については諸説あるようです) 地方によってもいろいろでしょうが、よく見聞きするのは、豆をまき、ひいらぎの枝に鰯の頭をさしたものを家の戸口にさす、それで鬼を追い払うというものです。これらのことから、節分は、疫病を追い払い、「一年間を健康に過ごしたい」という願いが込められているとも言われています。それぞれのご家庭でも健康や幸せを願って豆まきをされるのかもしれませんがね。私は、少し趣向を変えて、久々に家にある鬼が出てくる絵本を読みながら、節分の夜を過ごそうかと思っています。

よかったら、親子読書どうですか?

☆おすすめの絵本☆～我が家にある絵本から～鬼が出てくる絵本。どれも大好きな絵本です。

「おにたのぼうし」(あまんきみこ作):心優しいかわいい子鬼が出てきます。鬼もいろいろです。

「島ひきおに」(山下明生作):人間と仲良くなりたい鬼が出てきます。もの悲しいけど大好きです。

「ソメコとオニ」(斉藤隆介作):悪いオニ?いいオニ?最後の手紙は、くすつと笑ってしまいます。

◆3学期初めての西っ子タイム◆

3学期も縦割り班活動の西っ子タイムを実施しています。今回は、雪が降った次の日だったので、運動場が凍っていました。そこで、急遽、室内の遊びに切り替えました。

急な変更にもかかわらず、6年生は臨機応変に対応していました。特に、おにごっこやドッジボール、長縄など外遊びで計画をしていた班は、すぐにどんな遊びにするか変更しなければなりません。でも、ちゃんと西っ子タイムの時間に間に合うように話し合いをして、遊びの準備も整えることができていました。さすが6年生です。対応力があります。フルーツバスケットやえいごおに、体を使ったジェスチャーゲーム等で、子どもたちは朝から大盛り上がりでした。笑顔で朝を過ごすことができたことは、その日の学習のがんばるエネルギーになったことでしょう。



フルーツバスケットをしています



飛び入りでジェスチャーをする先生を真剣に見つめる子どもたち

◆2年生も初参加の代表委員会◆

3学期は、様々なことが6年生から下級生にバトンタッチされていく学期です。代表委員会もその中の1つです。本校では、代表委員会は3年生以上が参加していますが、3学期は、6年生は参加しないで代わりに2年生が初めて参加をします。先日、2年生が初めて参加をした代表委員会が開催されました。議題は「6年生を送る会」です。「お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えたい。6年生の思い出に残る、そして6年生が笑顔になるような送る会にしよう。」と2年生から5年生までの学級と委員会の代表者が参加して、話し合いを行いました。初めて自分たちだけで代表委員会を運営する5年生はもちろん、下級生も積極的に意見を出したり、出た意見に対して質問をして議論を深めたりする等、活発な話し合いとなりました。当日までの役割分担もスムーズに決まりました。最後に司会団の観察係から「よく発言していた学級」として初めて参加の2年生も紹介されていました。褒められた2年生、大満足の表情でした。2月22日(木)の「ありがとう、中学生になってもがんばってね集会」が楽しみです。



6年生へ感謝の思いを伝えよう！

◆西っ子集会「図書委員会紹介集会」◆

1月26日、図書委員会の紹介集会がありました。その日の朝は、体育館が2度であったため、校長室からのリモート配信で開催をしました。まずは、メンバーの紹介です。リモートですから、各教室の電子黒板には顔がアップで写ります。顔と名前をばっちり覚えてもらえました。その後、日頃の活動紹介、それから低中高学年毎のおすすめの本の紹介がありました。また、図書委員会にちなんだ「〇×クイズ」もありました。その集会を校長室で見ている、すごいなあと感じたことがありました。それは、どの子も自分が話をする内容を全て暗記していたことです。一人一人、長い文章だったのですが、どの子も完璧でした。きっと、相当努力をしたことでしょう。本当に素晴らしい。子どもたちの底力を感じ、嬉しかったです。暗記していても忘れることはあります。でも、それに挑戦しようとすることに大きな意味があると思います。

「一歩高みを目指して、挑戦！」大事です。



図書委員会の紹介リモート配信中